

標識カツオの再捕

令和3年11月19日

福島県水産海洋研究センター海洋漁業部

- ・令和3年11月8日（水揚日：令和3年11月9日）に、小名浜機船底曳網漁業協同組合所属の漁業者により、（国研）水産研究・教育機構（以下、水研）が放流したカツオ（尾叉長：56.7cm、体重：3,390g）が再捕されました（図1）。
- ・今回再捕されたカツオにはアーカイバルタグ（図2）が取り付けられており、これは従来型の標識（背側）ではできなかった、経験水温、水深、位置情報等を把握できる画期的なものです。
- ・福島県水産海洋研究センターで測定した結果及び標識（タグ）内容を水研へ報告したほか、アーカイバルタグを水研へ送付しました。今後、カツオの生態解明（回遊経路等）への活用が期待されます。なお、放流場所等の詳細な情報が得られ次第、お知らせいたします。
- ・なお、漁法は曳釣で、再捕位置は図3のとおりです。

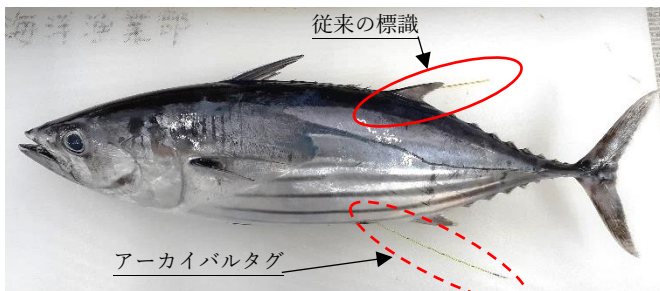


図1 今回再捕されたカツオ



図2 アーカイバルタグ

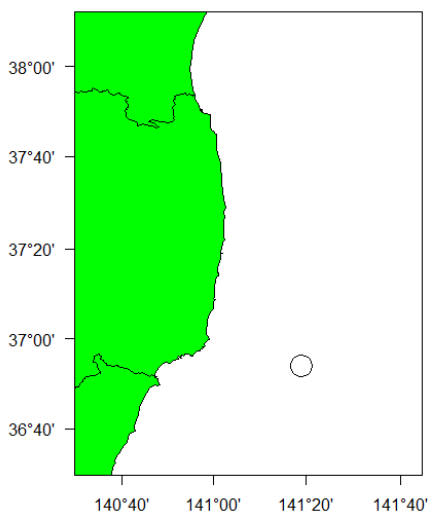


図3 再捕場所（○地点）